

加西市は「ゼロカーボンシティ」を宣言

問合せ先／環境課 ☎42-8716

■ゼロカーボンシティとは？

2050年までに二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする脱炭素社会を目指すことを表明した自治体を「ゼロカーボンシティ」と呼んでいます。

※実質ゼロとは

人為的な二酸化炭素の排出量と森林などで吸収される吸収量が計算上等しくなり、二酸化炭素排出量が実質的に「ゼロ」となる状態のことです。

■地球温暖化はみんなの問題

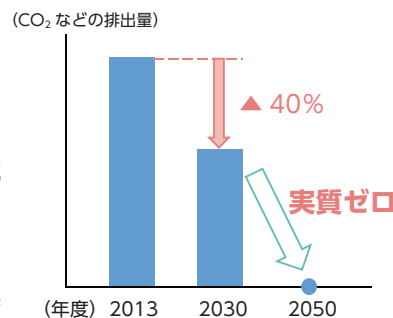
加西市には豊かな自然環境があり、その地域資源を活用して成長してきました。近年、地球温暖化が原因のひとつと考えられる猛暑や豪雨などによる大規模災害が、国内外で増え続けています。こうした気候変動による影響は、私たちが想像している以上に、身近で、極めて深刻な問題です。

一人ひとりが地球温暖化問題に関心をもって知っていただき、日常生活の中で行える「省エネやごみの削減・分別の徹底」などから地球温暖化対策に取り組んでいただければと思います。

■加西市の取り組み

令和3年3月、加西市気候エネルギー行動計画を策定し、目指すべき将来像として「エネルギーの地産地消が実現された脱炭素のまち加西」を掲げ、2050年までに二酸化炭素などの排出量実質ゼロを見据え、2030年度までに2013年度比40%削減する目標を設定し地球温暖化対策を進めていきます。

今後、普及啓発や設備導入支援策を実施するだけでなく、太陽光発電システムの電力をその地域で消費する「エネルギーの地産地消」と災害などによる停電時においても蓄電池により電力を利用することができる「自立・分散型エネルギーシステム」の構築を検討するなど、市民の皆さまと事業者の皆さまと共に目標達成に向けて挑戦していきたくと考えております。



■脱炭素社会に向けた補助を拡充

5月上旬頃から受付を開始します。

①住宅用太陽光発電および蓄電池設備の設置補助

・個人等を対象に、蓄電池のみは上限4万円、太陽光発電設備と蓄電池の同時設置は上限10万円を補助

②電気自動車等購入補助

・個人等を対象に、1台当たり上限10万円（燃料電池自動車は20万円）を補助

KASAI データバンク

R3.2.28 現在（前月比）

人口 / 43,376 (-17) 男 / 21,291 (-13) 女 / 22,085 (-4)

世帯数 / 18,308 (+33) 2月の出生数 / 14人 死亡数 / 40人

●4/7・14・21・28 は市民課・国保医療課窓口を延長(17:15～19:00)

●加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

●加西市 HP <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

発行 / 加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790@1110(代)

編集 / ふるさと創造部秘書課 ☎0790@8701 fax0790@0291

パンチ穴を開けられる場合はこちらを中心に合わせてください

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。